

支援ネット会員各位

月例情報市場等 報告

201403

3月の月例情報市場のご報告をいたします。よろしくお願いいたします。

■活動報告 ■後記

3月19日、月例情報市場を開催しました。今回は、過去に応援金等で活動された団体の皆さんにおいていただき、立ち上げ期から広がるまでの活動の様子をお聞かせいただきました。

参加いただいた皆様、ありがとうございました！

初めての方々もいらっしゃいました。ボランティア・市民活動団体の立ち上げ期の悩みを話したり、ベテランの皆さんや他分野の皆さんとつながる場として、これからも気軽に参加いただけるとありがたいです。

司会 ボランティアコーディネーター 戸田（支援ネット理事）



■銀扇会（福祉施設等で踊りのボランティア）代表高橋さん、柳澤さん

民間資金を活用した応援金ということで応募しました。マイクとラジカセ一式は、ボランティアに役立ちました。

気に入ったのは、情報市場。ボランティアをする人、される人、行政・団体の方など、いろんな人がきて、情報交換するのが魅力的でした。これに出て、施設とつながりました今は、県下40ヶ所以上訪問しています。

ボランティアは、しているだけでなく、させていただいているのだと思います。

自分の身体のコンディションをよく。

支援ネットにお願いしたいのは、応援金です。ボランティアの人たちは、お金がかかりません。補助金もらえない中で、交通費なども自分たちで出しています。今、応援金では交通費はだめですが、できるだけ多くの企業に参加していただき、すみずみまで応援してほしいです。

★3/29に発表会。ホクト文化ホールの響つないで長野市民フェスティバルに出ます。

★5/25 健康村でイベントをします。無料です。是非舞台を見ていただきたいです。

■あいまい会（お茶のみサロン）蟻川さん

月に一度、ふれあいセンターのどこかで、おしゃべりサロンをしています。どなたでもどうぞ。

自己表現のお手伝いとして、カラーセラピーなどしましたが、塗り絵も絵手紙も困難な方がいらっしやいました。筆はOKでした。そのようなとき、お寺からの寄付で筆をたくさんいただきました。

発1表会も行いました。成果を表に出すこと、ちょっとした発表の場も、こういう活動を続けていくときには、必要な、と思います。

知り合いのところで不要になった家具の情報は、ここで発信し、別の団体さんに使ってもらいました。

♪ コーディネーターより

助成金をもらうだけでなく、提供者にもなっています。

提供には、こんなところで使えるかな、、、とか、知恵を出し合っています。

■言の葉の会（長野失語症友の会）今井さん、宮島さん

20人くらい、月に一度例会を持っています

応援金でそろいの法被を作りました。

★映画「言葉のきずな」

<http://kotobanokizuna.com/>

長野ロキシー6/14-20ロードショーです。

相沢病院上映会 4/27 松本市Mウィングです。

ぐるっと一座のチラシをご覧ください。とってもいい顔でとれました。

普段もこの顔で、和気あいあいしています。

■あそびば（松本市）尾崎さん、小林さん

子どものためのフリースクール・学習&色々サポートを立ち上げました。
松本から来ました！
場所を探しています！

■被災地オテガミプロジェクト 久保田さん

25年度応援金で活動しました。オテガミは1100通になりました。
厚労省から支援活動に関する感謝状をいただきました。
やるほうも楽しまないといけないし、相手に心の負担を与えないようにしてやらないと、と思っています。

■長野OCDの会 渡辺さん

強迫性障害の患者さんと家族のためのボランティアです。参加者募集中です。
病気のことが知られていない。障害自体を理解されていない。
まず、理解していただきたいと思います。

♪ コーディネーターより

個人的にできることもあります、
グループとしてやっていくことで、理解を広めていけるかもしれません。

♪ 支援ネット理事 内山二郎さんより

個々だと絶望したりしていますが、失語症友の会では、家族・当事者が
元気になってきて、自ら発信していくことが、お芝居づくり、映画づくりになりました。
一人だけでかかえるのではなく、仲間をつくって、知ってもらう。発信する努力をしてみる。
活動がおこってくると、自分たちも元気になれる。
周りにも知ってもらえ、協力を得られるようになると思います。

■個人の方

お店でチラシを見てきました。いずれファミリーホームをやりたいです。
組織があったら、できるのかな、という気持ちがあって参加してみました。

♪ 支援ネット理事 内山二郎さんより

企業と市民活動がどうコラボして、より住みやすい地域社会をつくっていくかというのが
変わらないテーマ。10年間やってきたことがすごく大きな社会活動に発展している。
頑張らねばならぬと思いました。

以上